

みんな

中西健治政調副会長

一人一票比例代表に



みんなの党 割り振ります。この制度な
は必ず一人一
票の価値の平
等化をはかる
制度にすべき
ら、得票数に応じて政党のブ
ロックごとの議席数も自動的
に調整される機能が内包され
ているんです。

であると考えています。一票
の格差が2倍以内であればい
いという考え方では、合理的
説明がつかないからです。

「一人一票比例代表制」
は、衆院選の11ブロック単位
で党名か候補者名を書いても
らう。得票数を全国で合算し
て、ドント式で政党ごとの議
席数を決めて、各ブロックに

「一票の格差是正」は、現
行の300小選挙区を前提と
するならできません。小選挙
区制なら結局は一票の格差も
残るし、「死に票」を減らす
のも難しい。比例部分を大き
くすることが必要なんです。
われわれの改革案なら小選挙
区の区割りは必要なく、次期
衆院選で実施可能です。